

社会学部 地域社会学科 総合型選抜エントリーガイド

選抜（診断）方法及び内容については、状況により変更となる場合があります。
変更事項が発生した場合は、本学ホームページ「受験生へのお知らせ」にて公表しますので、
必ずご確認ください。

1. 入学者受入れ方針（アドミッション・ポリシー）

1. 大学教育を通じて発展・向上させる能力

社会学部地域社会学科では、地域社会の内発的な発展を担う人材を育成することをめざしています。そのために、本学科では、社会学の諸分野における専門的知識を修得するとともに、地域社会への参加および調査を中心とした学びを通じて、主体的に課題を発見していく能力、課題解決に向けて貢献する姿勢、多様な人びとと協働して目的達成に取り組むマネジメント能力などの能力や資質を発展・向上させます。また、人間関係や社会のしくみへの洞察力、専門的知識をニーズに応じて活用していける応用力、コミュニケーション能力や社会性など、卒業後の社会で求められる汎用的な能力を向上させます。

2. 入学者に求める能力

【知識・技能】

高等学校での幅広い学習内容を習得し、一定レベルの基礎的な知識と技能を備えていること。

特に、日本語による基本的な文章を作成する技能を身につけていること。

【思考力・判断力・表現力】

高等学校での学習を通して、科学的、論理的な思考力の基礎を身につけていること。

社会への参加や調査の成果を共有する上での、一定レベルの言語表現能力を備えていること。

【主体性・多様性・協働性】

地域社会の課題解決や地域社会への貢献に向けた積極的な態度を備え、地域社会について継続して学ぼうとする強い意志を持っていること。

多様な視点や価値観を受け入れ、多様な人びとと協働していこうとする姿勢を備えていること。

3. 要件

面談に基づき、本学科での学修に取り組む意欲や必要となる基礎的学力をもった学生を求めます。エントリーに先立ってオープンキャンパスでのフィールドワークまたはグループワークに参加してもらい、面談では地域社会の課題発見と課題解決に求められる自発性、協調性、問題意識、課題準備に取り組む姿勢と学習への意欲や抱負を評価します。合わせて高校での学業成績も評価の対象とします。

2. 募集人員（予定）

募集学部・学科	総合型選抜募集人員	入学定員
社会学部地域社会学科	10名	70名

3. エントリー資格

本学の教育方針を理解し、勉学することを強く望む者で次のいずれかに該当する者

1. 高等学校または中等教育学校を卒業した者及び2021年3月卒業見込みの者
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2021年3月修了見込みの者
3. 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2021年3月31日までにこれに該当する見込みの者

4. 総合型選抜の特長

この入学試験は、入学志願者と本学が面談を通じて相互の理解を深め、入学者を選考していく制度です。社会学部地域社会学科では個性的で向学心に満ちた皆様の入学を期待しています。学び意欲や得意とする分野・才能を大いにアピールしてください。

●大学での学習内容を先取りすることができる

本学ホームページに掲載される資料をもとにして、事前に社会課題発見レポートの作成に取り組み、面談の場でアドバイスを受けることで、大学での学びを充分理解したうえで出願できます。

●複数の出願の機会がある

エントリー・出願の機会が2回に増えました。

●あなたの熱意と学び意欲を重視

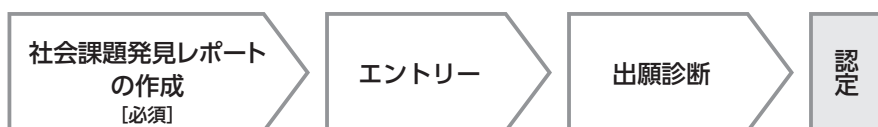
診断方法は面談です。面談では、エントリー申込書及び社会課題発見レポートをもとに自己アピール形式で行います。本学で学びたいこと、高校生活、将来の夢、本学を志望する動機等を確認し、本学への熱意と学び意欲を審査します。

●入学までにしっかり準備ができる

早期に進路を固めることができるので、合格後は入学前課題や入学前セミナー等に取り組み、入学後の学習の準備を充分に行えます。

5. 全体スケジュール

総合型選抜は「エントリー」と「出願」の二段階に分かれています。まず、エントリーを行っていただき、診断の結果、「認定」された方が出願可能となります。出願後、書類選考による入学者選考を行い、合格した方が本学に入学可能となります。



※以下のいずれかの日程のオープンキャンパスに参加すると、社会課題発見レポートの作成の仕方についてアドバイスを受けることができます。

オープンキャンパス日程

① 7月19日（日） ② 8月2日（日） ③ 9月20日（日） ④ 10月18日（日）

※ 実施の詳細については各日程の約1ヶ月前までにHPで告知します。

※エントリー及び出願診断の費用は無料です。

出願すると本学専願になります。

認定後



6. エントリーについて

総合型選抜に出願を希望する場合は、事前にエントリーする必要があります。期間内にエントリーを行い、認定されるとその後、出願が可能となります。

エントリー書類 ※いずれも本学所定の様式

- ・エントリー申込書
- ・エントリー票
- ・社会課題発見レポート

社会課題発見レポートについて

本学ホームページに掲載される資料を参考にして、作成してください。

エントリー票の交付

エントリー書類に不備がなければ、選考日時等の詳細とともにエントリー票を返送します。そのため、エントリー票には必ず切手を貼ってご提出ください。エントリー票が診断日の3日前になっても届かない場合は、入試広報課まで連絡してください。

7. 診断の概要

エントリー申込書及び社会課題発見レポートをもとに、あなたの学習への興味・関心や将来について話し合います。

入学受入れ方針（アドミッション・ポリシー）をよく読み、地域社会学科の教育方針をふまえて、本学で学びたい意欲を語ってください。

面談の結果及び提出されたエントリー申込書と社会課題発見レポートを総合的・多面的に評価して、診断します。

エントリー期間・診断日・診断結果発表

	①	②
エントリー期間 (必着)	8月28日(金)～9月3日(木)	11月24日(火)～11月30日(月)
診断日	9月21日(月・祝)	12月13日(日)
診断結果発表 (発送)	9月30日(水)	12月16日(水)

※窓口での受付はしていません。

※診断結果は本人に速達郵便で通知します（掲示での結果発表は行いません）。

なお、電話による結果の問合せには一切応じません。

診断科目

面談…40分程度。

持参物

エントリー票

診断会場

札幌大谷大学 札幌市東区北16条東9丁目1-1

診断の評価基準

1. 自発性：自ら判断して行動に移す能力をもっているか
2. 協調性：他人の発言に耳を傾け、協調的に作業を遂行する能力をもっているか
3. 問題意識：与えられた状況を踏まえて何らかの課題を見いだす能力をもっているか
4. 準備の姿勢：提出レポートや面談時の受け答えなどについて十分な準備をしているか
5. 意欲：地域社会学科への志望動機や学科の学習への興味関心が明確か

診断結果通知

本人に診断結果を速達郵便で通知します（掲示での発表は行いません）。
 なお、電話による結果の問合せには一切応じません。

8. 出願・選考・合格発表・入学手続

出願資格

次の条件をすべて満たす者

1. 出願診断において、認定を受けた者
2. 本学専願の者

出願期間・試験日・合格発表・入学手続

	①	②
出願期間 (必着)	10月9日(金)～10月15日(木)	1月12日(火)～1月15日(金)
試験日	書類審査	
合格発表 (発送)	11月2日(月)	1月27日(水)
入学手続締切 (必着)	1月21日(木)	2月18日(木)

※窓口での受付はしていません。

※合否については、以下の方法で発表します。なお、掲示での発表は行いません。また、電話による合否の問合せには一切応じません。

●郵送

本人（出身学校長も含む）に合否結果を速達で通知します。

なお、合格発表日が発送日となるため、必ずしも到着日になるとは限りませんので、ご注意ください。

●ホームページ

ホームページにより合格者の受験番号を公開します。

合格発表のPDFファイルを閲覧するためのパスワードは個別にお知らせします。

発表は各合格発表日の10：00頃に行い、公開は7日後の17：00までとします。

※特待生に合格の場合でも、入学金・授業料等は、上記の締切日までに所定の手続きをしていただきますのでご注意ください。

出願書類

「2021年度学生募集要項」（2020年8月発行予定）に記載の出願書類を提出してください。

入学者選考

診断結果をふまえ、書類審査にて選考します。

（出願書類提出後は受験のために来学する必要はありません。）

入学検定料

30,000円

学費等納付金

学費などの納付金は「2021年度学生募集要項」（2020年8月発行予定）を確認してください。

注意事項

- ・提出されたエントリー書類、出願書類、納付された入学検定料及び入学料は返却いたしません。
- ・総合型選抜に合格された方は、指定された課題を入学前に学習していただきます。また、本学で実施する入学前セミナー（2021年3月22日（月））に参加していただきます。
- ・身体に障がいの有するなど、受験上及び修学上特別な配慮を必要とされる場合は、事前に入試広報課へ相談してください。

入学までの準備

本学では、入学前課題への取り組みや入学前セミナーの開催など、入学までのサポートを行っています。入学後の学習の準備を充分に行えることが総合型選抜の特長です。

特待生制度について

総合型選抜の合格者は、特待生試験に申込みことができます。

※特待生に申込み場合は、必ず①の期間にエントリーして認定され、合格している必要があります。①で診断結果が不認定だった場合や、②にエントリーした方は特待生に申込みことは出来ませんので、ご注意ください。

詳細は「2021年度学生募集要項」（2020年8月発行予定）をご確認ください。

地域社会学科
2021年度 総合型選抜
西暦 年 月 日

エントリーNo.★
受験番号★

★は記入不要

エントリー申込書

フリガナ		性 別
氏 名		1. 男 2. 女
生年月日	西暦 年 月 日 生	

写真

全面のりつけのこと

①最近3ヵ月以内に
撮影したもの
(正面、上半身、背景なし)

②縦4cm横3cm

現 住 所	(〒 -) 都 道 府 県		
電話番号	() -	携帯電話 番号	() -
学 校 名	学校	西暦 年 卒 業	
	科	年 卒業見込	
	高等学校卒業程度認定試験 ※高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び2021年3月31日までに合格見込みの者 (廃止前の大学入学資格検定合格者を含む)は、こちらにご記入ください。	西暦 年 合 格 年 合格見込	

本学で何を学びたいかを記入してください。 ----- ----- ----- ----- ----- ----- ----- ----- -----
--

総合型選抜でアピールしたいことを記入してください。

[illegible]

得意科目や学校で印象深い学習について記入してください。

文化系や運動系クラブなどにおける活動、スポーツやボランティアなど学校以外の場における諸活動について記入してください。

取得資格、特技があれば記入してください。

社会課題発見レポート

氏名()

社会の抱える課題を解決するには、ゴールに至るため様々なステップをクリアする必要があります。自分の関心を出発点として、問題解決への旅を始めてみましょう。

- 【作業1】 新型コロナウイルスの感染拡大によって、私たちの社会ではいろいろと困った問題が生じています。様々な課題の中であなたが特に深刻だと考える「コロナウイルス問題」はなんですか？ 特に関心のあるテーマを一つ挙げ、その内容を具体的に教えてください。
(例: 感染防止のために営業自粛を余儀なくされ、生活に困る人がたくさんいること)

- 【作業2】 上記のテーマについて、みなさんの周囲や世間ではどんな意見がありますか？周囲の人にたずねて、また、新聞・テレビ・インターネットなどを調べてわかったことを挙げてください。できれば複数の立場からの意見を探してみましょう。
(例: 感染防止に向けての意識が低いことを批判する新聞記事がある一方、営業自粛で倒産に追い込まれるお店の話テレビ番組で報道していた)

【作業3】 作業2であなたの調べた意見を自分なりに整理してまとめてみましょう。

整理の結果わかったことを教えてください。

(例:業界によって、自粛への取り組みに温度差があることがわかった／小規模飲食店への支援が遅れている点に大きな課題があることがわかった)

[illegible]

【作業4】 これらの困った現実をなるべく改善できるよう、大学入学後、どんなことに取り組んでみたいと思いますか？これまでの作業を振り返りつつ教えてください。

(例:立場の弱い零細企業が安心できるために、国や自治体の側でどんな支援が必要なのかを深く学んでみたい)

[illegible]